

美緑花ボランティアだより

第7号 * 2009年秋冬

公園の遊具に貼ってあるこんなシール、 見たことがありますか？

公園砂防部管理課

点検方法No. 7

最近、公園の遊具に、こんなシールが貼ってあるのを見かけることはありませんか？



①対象年齢の表示シール

これは“対象年齢表示”のシールです。だいたいどのくらいの年齢の子どもたちを対象に考えているのかを示すためのシールで、健康遊具など遊具によっては“大人用”と表示しているものもあります。

右のように、“3～12歳”、“6～12歳”、“3～6歳”と表示されているものが多いかと思います。

“3～6歳”は小さな幼児を想定してつくられた遊具であり、“6～12歳”は小学生など少し大きな子どもが遊ぶことを想定しています。

3歳以下の子どもについては保護者と一緒に使うことが前提となっているため、特に表示はしていません。



※これから設置する遊具につける予定です。このシールを見かけたら、少し気にしてもらえたらと思います。

次に、こんなシールはどうでしょう？これはよく見かけるのではないのでしょうか？



②公園灯の連絡先シール

これは、公園にある照明灯がつかない場合や壊れているときなどに連絡する場所を示しているシールです。

多くの場合は、照明灯のポールの部分に貼ってあります。

公園の照明灯が切れていたら、帰り道が怖かったりする場合があります。防犯の面からも、もし電灯がついてないことに気づいたら、ポールに貼ってあるシールの連絡先まで、ご連絡していただきますようお願いいたします。

発行 神戸市建設局公園砂防部緑地課 ☎078-322-5427

神戸市広報印刷物登録 平成21年度 第157号 (広報印刷物規格B-1類)

このリフレットは再生紙を使用しています。

公園に関する話題や活動自慢などの情報お待ちしています！お近くの建設事務所公園緑地係または緑地課美緑花協働係まで。

冬の服装は、危険がいっぱい！

だんだん寒くなってくると、いっぱい服を着こんだり、あたたかい格好をするようになります。夏の軽装に比べて、このあたたかい服装には思わぬ危険がいっぱいです。

たとえば、

★マフラー

→首に巻いているのでどこかに引っかかる
と首が絞まる



★紐のついた手袋

→紐で両手が固定され自由が利かない上に引っかかると宙吊りになる可能性がある



★紐のついた服

→特に、首周りに紐がついていると、引っかかって首が絞まる



★上着

→前をあけて遊ぶと、引っかかる可能性がある



少しあげても、気になるところがいっぱいです。みなさまも、ボランティア活動の合間などに、近くの子どもたちの服装をチェックしてあげてください。そのチェックが、だんだん子ども同士で、楽しみながらできるようになればいいなあと考えています。

そこで！こんな取り組みを今年もしています★

子どもたちが自分たちで安全を考えるために ー公園あんぜん教室ー

今年も、小学校の生活科の時間をつかって“公園あんぜん教室”を実施しました。灘区の美野丘小学校2年生と一緒に、

- ① 公園での安全な遊び方を自分たちで考える
- ② 公園にあるもの（施設）を知る
- ③ 公園を管理してくれている人がいることを知る
- ④ 公園の“遊ぶ”以外の機能があることを知る
- ⑤ 自分には何ができるか考える



というテーマで実施しましたが、終了後、子どもたちから“掃除をしてくれているから、毎日キレイなんだとわかった”、“ゴミを捨てないようにしたい”、“スベリ台は立って滑っていたけど危ないということがわかった”、“防火水槽を初めて知った”などの感想を言ってもらいました。

学校の授業以外の学童保育や保育園、児童館の活動などで、一緒に遊びながら考えるメニューや、美緑花ボランティアとの協働点検というメニューでも実施できますので、お気軽にご相談ください。

今回の特集の他、あなたの公園で何かお気づきの点がありましたら
お近くの建設事務所公園緑地係までご連絡ください。

東灘・灘	⇒ 東部建設事務所	854-2191	長田・須磨	⇒ 西部建設事務所	742-2424
中央・兵庫	⇒ 中部建設事務所	511-0515	垂水	⇒ 垂水建設事務所	707-0234
北	⇒ 北建設事務所	981-5191	西	⇒ 西建設事務所	912-3750

夜間、早朝及び土・日・祝日は⇒建設局休日夜間緊急連絡センター：0120-086-106

①助成金の性質について

皆様に交付してあります助成金は、お渡しした年度の活動費用の一部にあてられるものであり、原則として翌年度以降に繰り越すことは認められない性質のものであります。

②繰越金の経緯について

現在、年度末に残額が生じた場合でも、精算せずに、備品を購入するための計画的な積み立て、年度と年度とのつなぎの資金とするなど、「交付した年度を越えた繰越」（＝繰越金）が発生しているケースがあります。

③今後の取扱いについて

繰越金については、市としても「高額備品の購入」や「年度と年度をつなぎ資金」の積み立てとして認めてきた経緯があります。

ただ、繰越金がかかなり高額にのぼってきているケースも見受けられますので、皆様の事情をお伺いしながら、今年度から3年間を目標に繰越金を解消していきたいと考えています。

④皆様へのお願い

今年度は、14団体の皆様に助成金を辞退していただくなど、繰越金の解消についてご協力をいただいております。今後とも皆様におかれましては、助成金の辞退や計画的な備品の購入など、繰越金解消に向けて取り組まれますようお願いいたします。

市といたしましても、すみやかな助成金の支払いに努めるなど、できる限り皆様にご不便をおかけしないようにしていきたいと考えておりますので、制度運用の適正化にむけて、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

詳しくは、所管の建設事務所または建設局公園砂防部緑地課までお問い合わせください。

この記事への問い合わせは 神戸市建設局公園砂防部緑地課 078-322-5427

こんな公園知ってた？

市民がつくり、市民が育てたバラ園

東灘区

本山バラ園

東灘区岡本2丁目

東部建設事務所

本山バラ園は東灘区岡本交差点にあり、27種類、約500株のバラが春と秋に咲き道行く人を楽しませてくれます。現在、本山中央婦人会のみなさんにより美しく維持されています。

それでは、バラ園の歴史をひもといてみましょう。

昭和29年、バラを愛し、神戸を愛する人々によって「神戸バラ会」が結成され、バラをもってまちを美しく飾る取り組みが始まりました。その中心が筑紫六郎氏（神戸生糸社長）で、事業のかたわら世界各国からバラを取り寄せ、普及に努められました。大磯の吉田茂（元首相）邸にもバラを納めていたとのこと。この「神戸バラ会」は、毎年大丸神戸店でバラ展を開催し、バラ栽培の普及に努めました。

そして、市民が身近にバラを楽しめるようにと、街頭バラ園の建設を神戸市に働きかけ、昭和36年には山手バラ園、38年には本山バラ園が建設されました。

当時、市民がバラ園を楽しむには有料のひらかたパークを訪ねるしかなく、街頭バラ園は画期的でした。これらのバラ園は「神戸バラ会」の会員がボランティアで維持管理していましたが、昭和54年度をもって活動を終え、神戸市へ引き継がれました。市民への普及活動は、花と緑のまち推進センターが剪定講習会を夏冬年2回開催し、意志を継承しています。

平成13年、道路拡幅のため、植えてあったバラの里親を募集し、53団体439名の皆様にバラを配布し、まちの美化に役立てていただきました。その後、再整備され、現在の姿となりました。

こんなバラ園に一度おこしになってはいかがでしょうか？



市内のいくつかの公園では、公園管理会の皆さんなどにより、落ち葉による堆肥づくりが行われています。

お掃除で集めた落ち葉をゴミとして燃やしてしまうのではなく、資源として有効に活用し、花壇などに使う腐葉土として、堆肥づくりにチャレンジしてみませんか？

腐葉土づくりに向く落ち葉は、ケヤキ、ポプラなどの広葉樹です。マツなどの針葉樹や、広葉樹でもクスノキやイチヨウなどの硬い葉は、腐りにくいため、堆肥作りには向きません。

落ち葉を積み上げて放置するだけでも腐葉土は出来ませんが、時間がかかるので、積極的に微生物の力を借りて堆肥化を図ってみます。

微生物が繁殖するには適度な温度や栄養が必要になるので、雨がつかないようにシートで覆ったり、米ぬかや発酵促進剤を添加したりして発酵を手助けします。

うまくいけば、発酵による高温で雑草の種子や雑菌が死滅し、安心して使える堆肥が完成します。

大倉山公園(神戸市公園緑化協会)

滝が谷公園(滝ヶ谷公園を美しくし隊)

北須磨公園(北須磨団地公園管理会)



ちょっと自慢させて！

西区

今津公園 今津花壇

西区玉津町字東山

西建設事務所

明石駅と西神中央駅を結ぶバス道沿いに見える花壇です。市民花壇に認定され4年目を迎えました。昨年は最優秀賞を取り、メンバーの士気はますます高まっています。

広い面積の花壇ですが、みんなで協力して、毎日、水遣り・草抜きを行い、「誰が見てもキレイな花壇」と地域の人に言われるよう努力されています。

公園入口に設置されているため、公園利用者だけでなく通勤・通学時など多くの人に親しまれている花壇です。



★★花みどり市民ネットワークへの加入団体募集中★★

花や緑に関する活動をとおして、まちの美化やコミュニティづくりに取り組んでいる団体や個人が参加しているネットワークです。団体間の交流や花緑情報の共有化を図っています。加入いただくと年5回程度ニュースをお送りします。花緑に関する知識やイベントなどみなさんの活動に役立つ情報満載です。加入希望の方はご連絡ください。

<http://www.warp.or.jp/~87midori/>

電話・FAX 078-367-4939

事務局開局は、毎週水曜日 午前10時～午後4時